

〔様式1〕 平成17年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成17年4月22日		記入者		内線	2718
部 名	経済部	課 名	商業観光課		課長名	加藤一嘉
事務事業名	相模原市観光協会補助事業					
予算上の事務事業名	相模原市観光協会補助金					
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210			
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます					
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				事業開始年度	
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				昭和63年以前	▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	なし					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	相模原市観光振興計画		観光振興計画の担い手として、観光協会の活用があり、会員の意識改革とともに、組織の強化が必要となる。			
計画年次	14	年度～	18	年度		
4 事業形態の区分	▼					
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何)					
相模原市の観光事業の振興と健全な発展を期することを目的に相模原市観光協会は設置されている。市では、支援していくために補助金を支出している。			会員及び市民			
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> ・さがみはら観光だより(会報)の発行(年2回) ・相模原市観光写真コンテストの実施 ・観光諸事業への協賛 ・キャンプ場の管理運営(市営上大島キャンプ場、市営望地弁天キャンプ場) ・観光協会ホームページ『いい-さがみはら(e-sagamihara)』の運営・充実 ・さがみはら菓子まつりの開催(10月下旬) ・相模原菊花展(毎年10月中旬から11月初旬) 						
6 関連・類似事業や他市の状況						
7 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	3,480	4,162	3,760	3,230	3,230	
一般財源	3,480	4,162	3,760	3,230	3,230	
受益者負担金						
その他の特定財源						
人件費の合計	16,780	16,020	16,140	16,140	16,140	
事業コスト合計(a)	20,260	20,182	19,900	19,370	19,370	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	観光協会補助事業		対象名称(単位)			
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	3,480	4,162	3,760	3,230	3,230	
対象数	1	1	1	1	1	
単位あたり経費(円)	3,480,000	4,162,000	3,760,000	3,230,000	3,230,000	
前年度比		1.20	0.90	0.86	1.00	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	観光協会ホームページ「い い-さがみはら」	指標式と指 標の説明	平成16年3月15日に開設し、新規ページの作り込 み・既存ページの更新を行う。		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	80.0	50.0	50.0
目標達成度			1.25		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	観光協会ホームページアクセ ス数	指標式と指 標の説明	観光協会ホームページアクセス数が相模原の観光の関 心度となる。		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	0.0	0.0	70000.0		
目標	0.0	0.0	50000.0	60000.0	70000.0
目標達成度			140.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]	: 良好な状態を維持する事業	
	[]	: 概ね良好な状況である事業	
	[]	: 見直しを行う必要がある事業	
	[]	: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業	
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 観光振興計画上の各事業を観光協会ホームページでタ イムリーに発信するなど、PRの強化に努めた。			14 課題として認識されたこと 今後、市観光振興計画の各施策を主体的に推進する組 織として、観光協会の組織(法人化、会員の意識改革、 人材育成等)の強化が必要であり、また、行政との役割 分担、自主財源の確保等を進める必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
			担当課の課長による評価(今後の方向性)のとおり、 見直しを進める。		